

point

株式会社ポイント
2010年2月期(第60期)
上期報告・下期方針
代表取締役社長 石井 稔晃

2009年9月30日

利益面では期初計画を超過し2桁増益を達成

単位:百万円	09/2期 2Q(累計)		10/2期 2Q(累計)			
		構成比		構成比	前年 同期比	期初 計画比
売上高	38,425	100.0%	43,741	100.0%	113.8%	99.9%
売上総利益	23,206	60.4%	26,624	60.9%	114.7%	-
販管費	17,225	44.8%	19,901	45.5%	115.5%	-
経常利益	6,078	15.8%	6,780	15.5%	111.5%	109.4%
特別損失	386	1.0%	149	0.3%	38.7%	-
当期利益	3,350	8.7%	3,939	9.0%	117.6%	115.9%
期末店舗数	517	-	628	-	111 店増	-

- ▶ 売上高 計画通り進捗
- ▶ 在庫・仕入コントロールにより
売上総利益率改善
- ▶ 販管費 戦略投資実施
 - ・償却増(リース 固定資産)
 - ・人材投資
 - 中期業績賞与等
 - インセンティブ制度拡充
- ▶ 特別損益改善
- ▶ 出店は計画通り進捗

point

Strategy1

既存ブランドの成長と変革による業容拡大

- ▶ 大型旗艦店コレクトポイント原宿出店
- ▶ 成長期ブランド(ジーナシス、ヘザー、アパート、レプシム)の積極出店

Strategy2

ビジネスモデルの強化による永続的成長

- ▶ 戦略的広告宣伝の実施
~ プレスリリース等、企業全体のPR活動を積極化
- ▶ 新物流センター建設プロジェクトをスタート(来夏稼働予定)

point

Strategy3

将来の成長に向けて新たなマーケットの開拓

- ▶ 中国(上海)現法設立(2009年10月1号店出店予定)
- ▶ 新ブランド(トランスコンチネッツ、インメルカート)は課題確認し下期修正

Strategy4

積極的な人材投資による組織力強化

- ▶ 社員の処遇改善施策実施
- ▶ 店長会議を毎月開催することでコミュニケーション向上
- ▶ 研修制度充実による中堅社員のモチベーション向上

point

期初重点施策を計画通り実施

コレクトポイント本格展開

- ▶ 2009年9月18日池袋出店(メトロポリタンプラザ)

戦略的広告宣伝の実施

- ▶ ローリーズファームが東京ガールズコレクション参加(2009年9月5日)
- ▶ グローバルワーク 15th Anniversary Fair

中国(上海)出店開始、MD面検証、来期出店加速に向け体制確立

企業スローガン“enjoy?”の更なる浸透による組織力強化

point



- ▶ 2009年9月コレクトポイント池袋店出店(メトロポリタンプラザ)
～ターゲット世代の拡大を実現
- ▶ 路面店タイプについては関西地区への出店を検討中

point



- ▶ 2009年7月営業許可取得、現法設立(香港現法100%子会社)
- ▶ 2009年10月下旬、1号店を上海久光百貨に出店予定
~ ローリーズファーム、ジーナシスの複合店
- ▶ MD面検証、来期出店加速に向け体制確立

point

point

2010年2月期(第60期)

上期営業報告

取締役常務執行役員 櫻井 健一

2009年9月30日

売上高 **437** 億円 前年同期比 **113.8%**

新規店舗出店

客数は順調に増加

純増52店舗

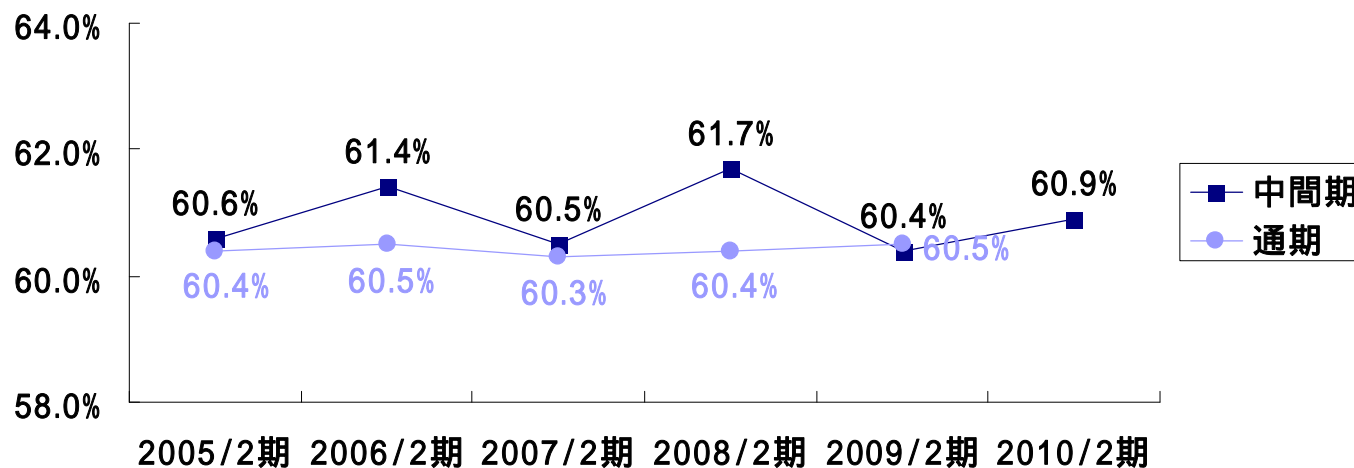
国内既存店客数前期比100.6%

～ 内EC10店舗、台湾1店舗、香港5店舗

(国内、対前期比%)		2009/2期			2010/2期
		上期	下期	通期	上期
全店	売上	120.0	114.7	117.0	112.8
	客数	123.0	114.8	118.6	118.3
	客単価	97.6	99.9	98.7	95.4
既存店	売上	99.7	96.5	97.9	96.2
	客数	102.1	96.2	99.0	100.6
	客単価	97.6	100.3	98.9	95.7

point

売上総利益率 **60.9%** 前年同期比 **+0.5%**



主な変動要因

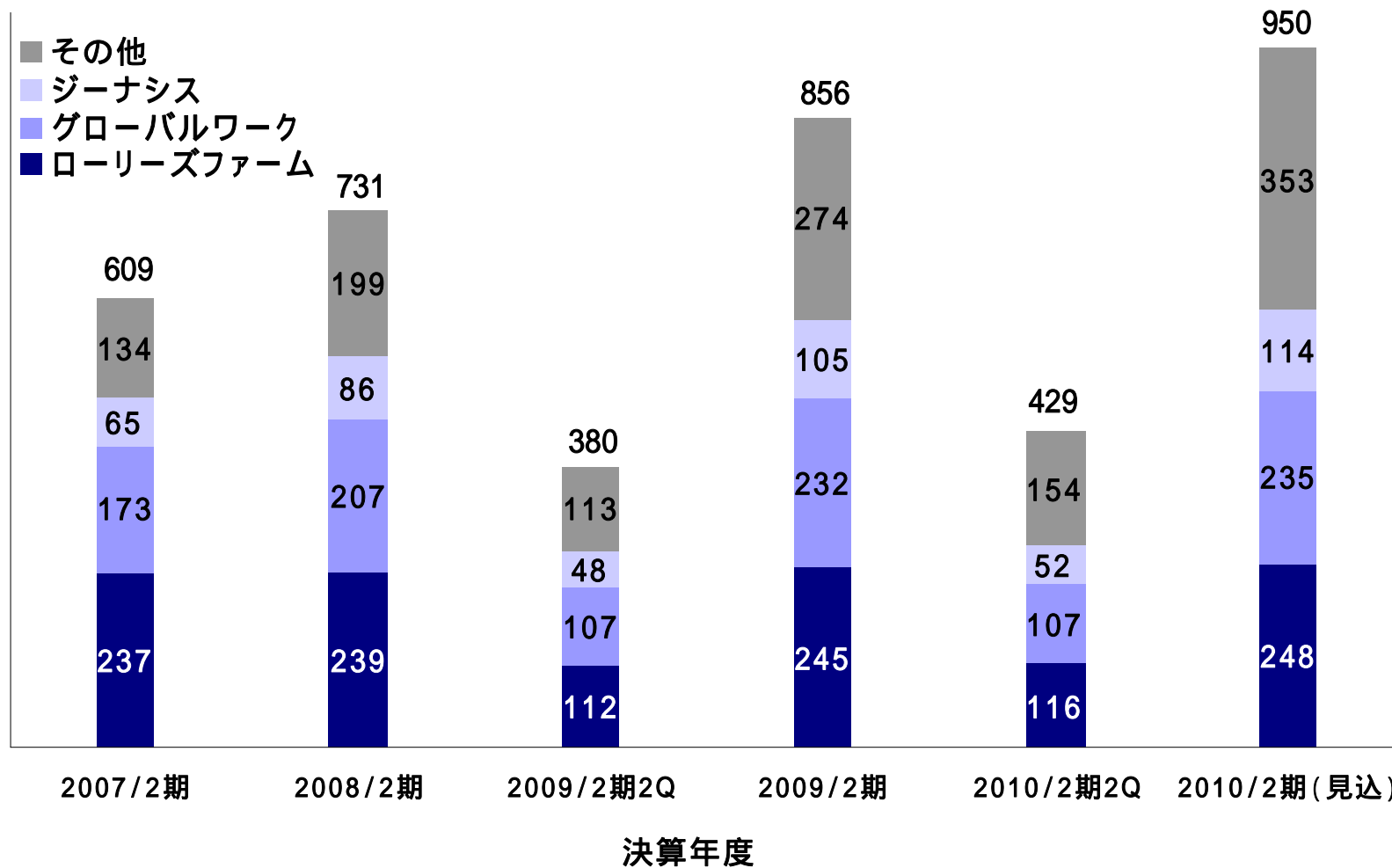
- ・仕入・在庫・売価変更のコントロールを適切に実施

在庫は前期末比7.1%増

- ・在庫は期初から適正水準でコントロール

point

単位:億円



point

ブランド別売上状況(国内) 実績・計画

12

単位:百万円	09/2期2Q(累計)		10/2期2Q(累計)			10/2期(修正計画)			
	売上高		売上高			売上高			
		構成比		構成比	前期比		構成比	前期比	期初計画
レイジブルー	2,648	7.0%	2,836	6.6%	107.1%	6,600	7.0%	106.9%	6,200
グローバルワーク	10,763	28.3%	10,714	25.0%	99.5%	23,500	24.7%	101.3%	23,400
ローリース'ファーム	11,233	29.6%	11,636	27.1%	103.6%	24,800	26.1%	101.1%	24,800
ジ'ナシス	4,842	12.7%	5,223	12.2%	107.9%	11,400	12.0%	108.4%	11,600
ハサ'ー	1,894	5.0%	2,815	6.6%	148.6%	6,700	7.1%	144.8%	6,500
ハレ	1,630	4.3%	1,778	4.1%	109.1%	4,500	4.7%	106.2%	4,400
アパートハイロ'リース'	1,283	3.4%	1,605	3.7%	125.1%	3,900	4.1%	127.2%	3,700
レブ'シムロー'リース'ファーム	2,143	5.6%	3,838	8.9%	179.1%	9,100	9.6%	153.5%	9,400
インメルカート	93	0.2%	409	1.0%	439.4%	800	0.8%	202.0%	1,000
トランスコンチネツ	-	-	152	0.4%	-	300	0.3%	-	800
ナイン'ロックス	1,468	3.9%	1,889	4.4%	128.6%	3,400	3.6%	117.0%	3,200
合計	38,003	100.0%	42,902	100.0%	112.9%	95,000	100.0%	111.0%	95,000

point

ナインブロックスにはブランドアウトレットを含んでおります
 09/2期よりアンダーカレントはグローバルワークに含めて集計しております
 (アンダーカレント分前期比 470百万円)

店舗業態別出店・退店状況(国内) 実績・計画

13

単位:百万円	10/2期2Q(累計)					10/2期下期(修正計画)				
	期首 店数	出店	変更	退店	期末 店数	期首 店数	出店	退店	期末 店数	期初 計画
レイジブルー	47	3	-	-	50	50	-	-	50	51
グローバルワーク	142	4	-	-	146	146	5	1	150	150
ローリースファーム	116	3	-	2	117	117	2	1	118	117
ジーナシス	66	5	-	-	71	71	6	-	77	78
ハザー	49	8	-	-	57	57	1	-	58	62
ハレ	30	3	-	1	32	32	1	-	33	34
アバートハイロース	20	4	-	-	24	24	5	-	29	30
レブシムローリースファーム	54	11	-	-	65	65	7	-	72	73
インメルカート	9	2	-	-	11	11	1	-	12	12
トランスコンチネツ	2	4	-	1	5	5	1	1	5	7
コレクトポイント	-	1	-	-	1	1	2	-	3	1
ナインボックス	16	2	-	-	18	18	1	-	19	19
合計	551	50	-	4	597	597	32	3	626	634

店数にはECサイト・自社ECサイトを含んでおります

複合店舗は店舗を運営しているブランドで集計しております

ナインボックスにはブランドアウトレットを含んでおります

アンダーカレントはグローバルワークに含めて集計しております

point

LEPSIM
LOWRYS FARM



前年同期比79.1%増と急成長

- ・上期11店舗出店、下期7店舗出店予定
- ・郊外マーケットでの市場ポジション拡大

Heather



前年同期比48.6%増と急成長

- ・上期8店舗出店を行ない成長継続
- ・レイジブルーとの複合店で成果確認

point



コレクトポイント原宿

店舗名	展開ブランド
コレクトポイント原宿	7ブランド
ローリーズファーム水戸	ローリーズファーム+アパートバイローリーズ
アパートバイローリーズ代官山	アパートバイローリーズ+ローリーズファーム
レイジブルー上小田井	レイジブルー+ヘザー
コレクトポイント池袋	ローリーズファーム+ジーナシス +アパートバイローリーズ

新規出店、改装のタイミングで複合店舗を展開

- ・お客様に「高い利便性」と「商品選びの楽しさ」を提供
- ・10/2期2Q(累計)で12店舗の複合店を展開中

point

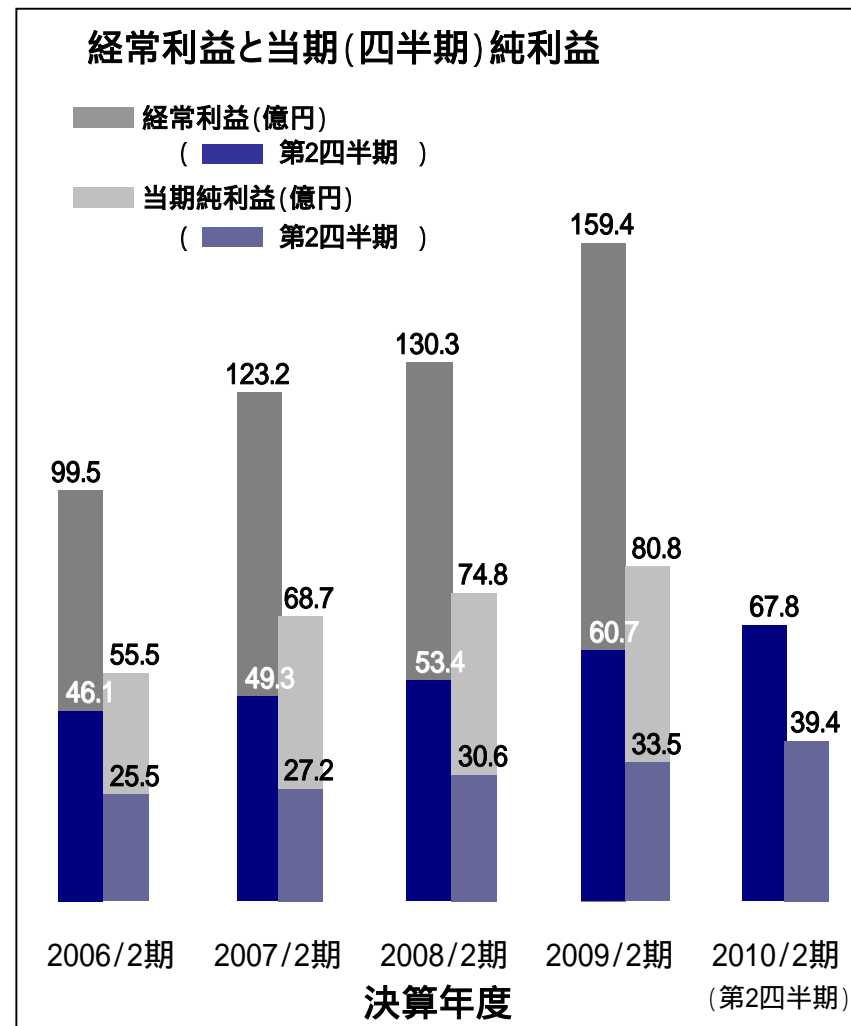
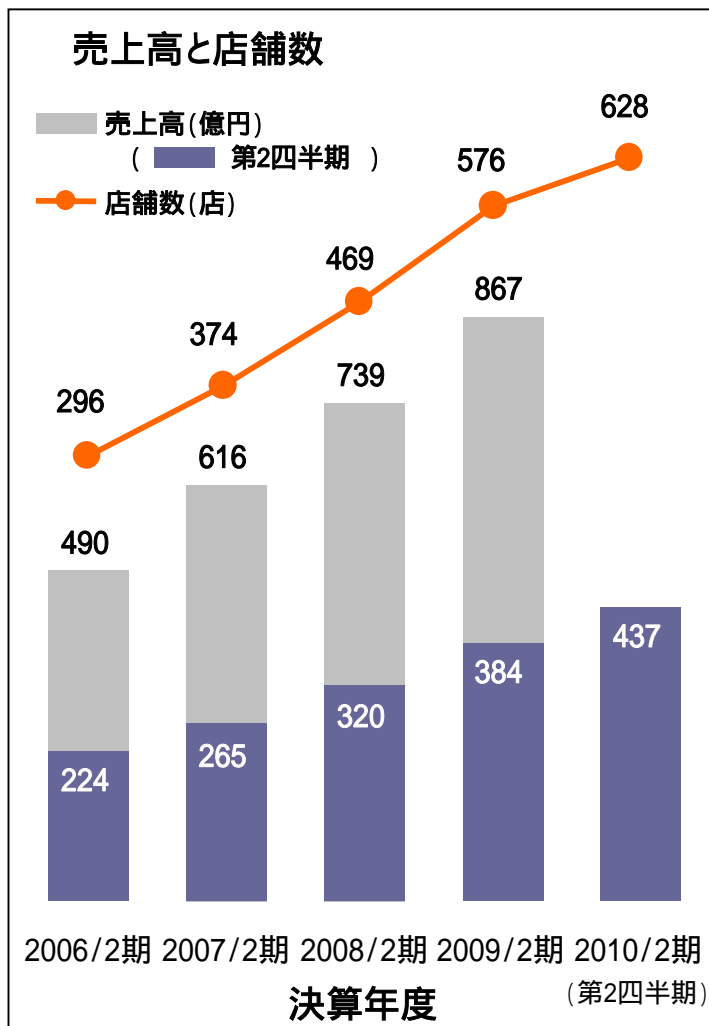
point

2010年2月期(第60期)

上期決算概要

取締役専務執行役員 遠藤 洋一

2009年9月30日



point

販売管理費比率 **45.5%** 前期比**0.7%**増

単位:百万円	09/2期 2Q(累計)		10/2期 2Q(累計)		
		売上比	売上比	前期比	
広告宣伝費	857	2.2%	923	2.1%	107.7%
人件費	5,725	14.9%	6,694	15.3%	116.9%
地代家賃	6,249	16.3%	7,250	16.6%	116.0%
リース料	1,177	3.1%	1,257	2.9%	106.8%
減価償却費	306	0.8%	535	1.2%	174.4%
その他	2,908	7.6%	3,239	7.4%	111.4%
合計	17,225	44.8%	19,901	45.5%	115.5%

主な変動要因

- ・中期業績賞与等インセンティブ拡充による引当増
- ・平均店舗面積23.3%増、コレクトポイント原宿
- ・リース利用から固定資産取得に変更
- ・定額 定率

point

特別利益 **66**百万円

ストックオプション不行使による戻入

特別損失 **149**百万円 前期比**38.7**%

退店4店舗

ロケーション等検討の結果

改装12店舗

9月改装予定6店舗

減損損失61百万円

減損処理3店舗(1Q計上分)

point

単位:百万円	09/2期		10/2期		
		構成比	2Q	構成比	前期末比
総資産	45,885	100.0%	45,981	100.0%	100.2%
流動資産	28,424	61.9%	28,505	62.0%	100.3%
固定資産	17,461	38.1%	17,476	38.0%	100.1%
負債	19,319	42.1%	16,670	36.3%	86.3%
純資産	26,565	57.9%	29,310	63.7%	110.3%

主な変動要因

- ・在庫は期初より適正水準でコントロール(前期末比107.1%)
- ・短期運用としてCP等5,500百万円購入
- ・一括支払信託受益権1,073百万円購入

point

単位:百万円	09/2期	10/2期	増減額
	2Q(累計)	2Q(累計)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,320	1,657	663
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,116	2,191	1,075
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,251	1,460	209
現金及び現金同等物の増減額	41	1,973	1,932
現金及び現金同等物の期末残高	13,808	18,329	4,521
フリーキャッシュ・フロー	1,204	534	1,738

主な変動要因

- ・営業活動によるCF:法人税支払額増加
- ・投資活動によるCF:リース利用から固定資産取得に変更

point

単位:百万円	上期実績	下期予定	通期見込	期初計画
店舗関係	2,117	3,000	5,117	5,300
その他	86	1,400	1,486	1,500
計	2,203	4,400	6,603	6,800

下期計画の説明

- ▶ 店舗投資に加え新物流センターへの投資を計画
 - ・出店33店舗、改装38店舗
 - ・新物流センター投資1,200百万円(土地1,000百万円、建設着工200百万円)
(ご参考 2011年2月期建設投資1,000百万円)
 - ・情報システム投資200百万円

point

単位:百万円	09/2期 2Q(累計)		10/2期 2Q(累計)		
		構成比		構成比	前年同期比
売上高	395	100.0%	473	100.0%	119.5%
営業利益	87	22.1%	114	24.2%	130.8%
経常利益	88	22.2%	114	24.1%	129.5%
当期純利益	53	13.4%	65	13.8%	123.0%

営業状況

- ・作業効率改善により利益率向上
- ・下期に新物流センター用地を取得予定(1,000百万円)

point

単位:百万円	08/12期 2Q(累計)		09/12期 2Q(累計)		
		構成比		構成比	前年同期比
売上高	90	100.0%	510	100.0%	563.7%
営業利益	9	10.0%	3	0.6%	-
経常利益	9	10.1%	11	2.2%	-
当期純利益	7	8.4%	9	1.8%	-
期末店舗数	5	-	13	-	8 店増

営業状況

- ・現法設立2年目で黒字化に目処
- ・コレクトポイント3店舗、ローリーズファーム1店舗、レイジブルー1店舗出店

point

単位:百万円	08/12期 2Q(累計)		09/12期 2Q(累計)		
		構成比		構成比	前年同期比
売上高	332	100.0%	328	100.0%	98.8%
営業利益	25	7.8%	38	11.8%	149.0%
経常利益	25	7.6%	39	12.0%	155.5%
当期純利益	13	4.0%	29	9.0%	221.4%
期末店舗数	15	-	18	-	3店増

営業状況

- ・現地通貨ベースでは増収増益
- ・台北にコレクトポイント1店舗出店

point

単位:百万円	09/2期		10/2期計画		
		構成比		構成比	前期比
売上高	86,705	100.0%	97,000	100.0%	111.9%
売上総利益	52,473	60.5%	58,700	60.5%	111.9%
販管費	36,700	42.3%	42,600	43.9%	116.1%
経常利益	15,947	18.4%	16,200	16.7%	101.6%
当期利益	8,089	9.3%	9,000	9.3%	111.2%
店舗数	576	-	657	-	81店増

下期計画の説明

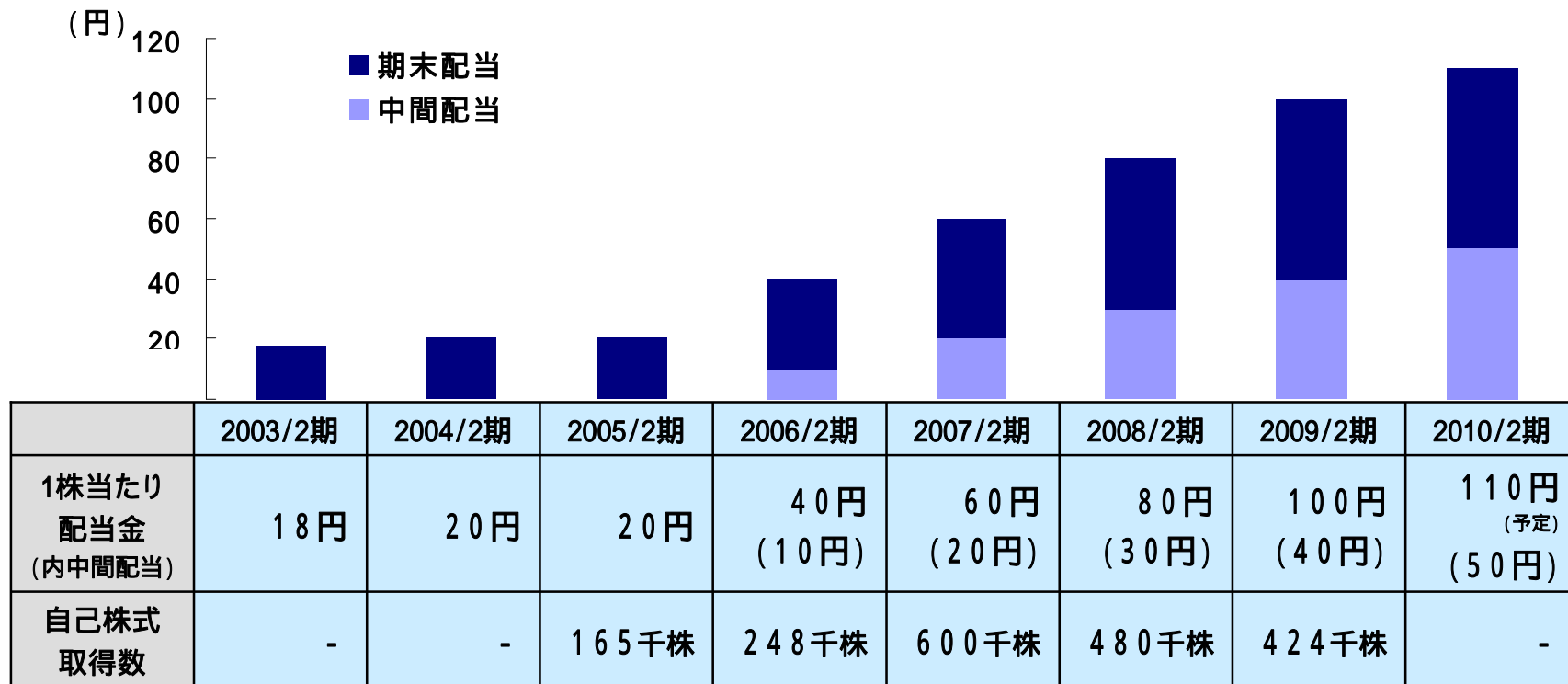
- ・国内既存店売上高前期比96.1%
- ・出店33店舗(国内32店舗、上海1店舗)
- ・業態変更 1店舗(台湾)、退店3店舗、改装38店舗

point

1. 事業への投資を最優先に行い、企業価値の向上を継続

2. 連結配当性向30%を基準

3. 自己株式取得は株価動向や財務状況等を考慮し適切且つ機動的に対応



point

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入され、適用される会計基準や用語などが、当第2四半期と前年同期との間で異なりますが、数値の比較がしやすいよう主要数値は並べて記載しております。前年同期に係る数値は参考データとしてご確認下さい。

また、従来の中間期に該当する期間を本資料では「第2四半期(累計)」、「2Q(累計)」と表記しております。